

フードドライブ実施のポイント！

フードドライブを初めて実施する際に、円滑に進めるためのポイントをまとめました！

1 企画の検討

- ・実施場所、期間、食品の提供先、広報の方法を検討
- ・食品の提供先と回収する食品の種類・提供条件を調整



ポイント！！

事前に提供先を見つけて調整しておくことで、トラブルを防ぐことができ、集める食品の種類・条件・賞味期限の確認にもなります。

2 事前の準備

- ・実施日・場所・受付できる食品の条件等の周知
- ・実施に必要な物品の準備



ポイント！！

- ① 食品をたくさん集めるためには、事前の広報が重要です。せっかく自宅に提供できる食品があっても、事前にフードドライブの実施を知っていなければ、当日に持ち込むことができません。
- ② 準備すべき物品として、机・いす、筆記用具、食品を入れる箱（回収ボックス）、はかり、のぼり・テーブルクロスなどの広報用品が必要です。名古屋市では、回収ボックス、はかり、のぼり・テーブルクロスの貸し出しを行っています。

3 フードドライブの実施

- ・食品の受付、受け付けた食品の確認
- ・受け付けた食品の整理・集計、一時保管



ポイント！！

- ① 一度受け取った後に、受付できない食品であることが判明すると扱いに困るので、寄贈者がいる場で食品のチェックを行いましょう。
- ② 実績の把握や提供先へのスムーズな提供のためにも、受け付けた食品の種類・点数・重量などを記録しましょう。名古屋市に提出する「実施報告書」には食品の点数・重量の記載が必要です。

4 集まった食品の受け渡し

- ・集まった食品の一時保管、提供先団体への引き渡し



ポイント！！

提供先団体には、事前に食品の個数や重量を伝えて、引渡の日時・場所を調整しましょう。

より詳しく知りたい方は、下記ウェブサイトを参考にしてください。

環境省ウェブサイト「フードドライブ実施の手引き」

<https://www.env.go.jp/recycle/foodloss/pdf/fooddrive.pdf>